

研修だより

生徒一人ひとりが、達成感のもてる授業の創造

2016年9月13日

No. 2

小郡中学校 研修部

文責 宮川 聡美

運動会も無事終了し、いよいよ授業が本格的に始まります。私たちも生徒も行事に追われ、忙しい2学期ではありますが、昨年度の統計をみると、行事が成功したときは、授業にも自信をもって臨むことができ、学力も向上しているようです。生徒も多くの行事を通して成長を遂げるとともに、授業においても自信をつけ意欲的に取り組んでほしいものです。今学期も一時間一時間を大切に、より効果的な授業が展開できるよう、研修を深めていけたらと思っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

★第1回授業研究会★

英語 (How many ～?) 1年2組 【7月13日】

授業者：中村 匡宏 先生

目標：「記憶ゲームの活動を通して How many を用いた疑問文の用法を理解し、表現できるようになる」



生徒が積極的にグループワークに参加し、小中連携を意識した内容でもある授業でした。ICTを駆使し、分かりやすく生徒の興味をひく授業を目指しておられ、参考になりました。

よかった点

説明（復習）：・とても穏やかな明るい雰囲気だった。

・ICT、機材による興味深い内容で分かりやすい説明であった。指示、視覚による工夫。

理解確認：・ワークシートが習熟度別になっており、低学力の生徒への配慮があった。

・ペアワークなどで、何度も繰り返し練習でき、自信をもって次の段階へ進むことができた。

理解深化：・教科書の内容だけにとどまらず、さらに深めている、興味をもって取り組めた。

・苦手な生徒も発表を堂々としていてよい。日頃の成果が伺える。

・安心が自信につながりコミュニケーションによる、人と人のつながりを意識した授業であった。

課題

説明（復習）：・クイズ等は楽しいが、本当に低学力の生徒も全員力をつけていたか？文構造の説明も必要なのでは？

・電子黒板がみえにくい。ワークシートをもう少し活用してもよいのでは。

理解深化：・間延びしないよう、ルールの工夫がさらにあるとよかった。

・深化課題としては簡単？もう少し、深めてもよかったのでは。

・全班発表ができるとよかった。時間配分、方法の工夫が必要



あつという間の一時間だったというご意見を多くいただきました。集中することが苦手な生徒も自分達で作ったクイズに挑戦することで、最後まで積極的に授業に臨むことができ、自然と英語を身に付けていたのではないかと思います。その中で、理解度を確認しながら授業が展開され、メタ認知を活用しながら、目標が達成されていったと思います。

また、市教委の川西先生から全体を通して、次の4点がよかったとご助言をいただきました。①生徒と教師の良好な関係、細やかな指導 ②徐々にステップを踏むという、授業改善の4視点が活かされている ③三面騒議法の、他教科でも使えるという点がよい ④小中連携の価値付けとして、ねらいの明確化や振り返りが行われており、授業が最後（目標、達成感）から仕組まれているのがよい。

武居先生からも、習熟度がよかった、ほめる、肯定する場面があった、「あいまいさ」を補う指導として文法的な配慮が理解確認でしっかり行われていた、といった広い視点からみた、ご助言もいただきました。

これらの振り返りから

次回の授業改善の目標は「効果的な理解深化課題をめざそう」です。

★公開授業レポート July★

- ◎山本先生（「言葉を吟味することを通して、俳句の情景を読み味わう」国語）対比をもとに読み取ることを通して、生徒が思わず発表したくなる授業でした。
- ◎田中先生（「短歌を読み、情景や心情を想像しながら言葉を選ぶ」国語）俵万智の短歌をもとに自分だったら、どうまとめるか選択する楽しい授業でした。
- ◎西田先生（「夕食メニューについて考えよう」家庭）一生懸命夕食の献立を考えていました。
- ◎宮川（「現在完了形の使われる場面を考えよう」英語）理解深化課題では、現在完了形が使われる場面の絵をもとに実際の会話を作成し、発表し合いました。電子黒板に作成した台詞を映し出し発表しました。



3-4（英語）



3-4（国語）



2-4（家庭）

☆公開授業スケジュール SEPTEMBER☆

平中先生、石井先生、宮野先生、中川（和）先生

授業研究会復伝

第9回『教えて考えさせる授業』セミナー

（主催：学習支援研究機構）

東京大学にて 市川 伸一 教授

8月5、6日 藤山先生が参加されました。

「教えて考えさせる授業」の最近の動向や実践報告、デモ授業と協議が行われました。意味理解、思考過程、メタ認知を重視している授業であることの再確認があり、デモ授業では、道徳で「教えて考えさせる授業」が行われました。賛否両論はあったようですが、「説明」では内容を通して登場人物の複雑な思いを読み取り、「理解確認」でこれから先の登場人物の気持ちを話し合い、「理解深化」では物語の続きとして話を追加し、深めていったそうです。「教えて考えさせる授業」すべての授業で行えると市川先生は言っておられます。深い学びとメタ認知を促す授業プランとして、できる内容から取り入れていってみてください。資料や書籍等は後ろの棚に保管していますので、ご覧ください。

第3回研修職員会 について

開催日 平成28年9月21日（水） 第2回授業研究会
5校時 理科（中谷先生）15：30～ 研究協議
場所 1年（第 理科室） 会議室（協議）

※指導案検討会を9月15日（16：30～）校長室で行います。

おねがい 1学期の授業評価の集計がまだの方は、早めに集計結果を共有に入力してください。